

CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	姫路合同貨物自動車(株) 阪神流通	階数	地上4F
建設地	西宮市山口町阪神流通センター三	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし、阪	平均居住人員	15 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,112 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年11月 0.0	評価の実施日	2022年5月13日
敷地面積	2,105 m ²	作成者	西村 正義
建築面積	1,160 m ²	確認日	2022年5月14日
延床面積	3,497 m ²	確認者	石川 正仁



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	倉庫として保管物の品質確保、作業効率、安全性の考慮	その他
Q1 室内環境	倉庫の為対象外とする部分が多い	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	保管倉庫の為外光を制限し、断熱性能を考えた	Q3 室外環境(敷地内)
		可能な限り緑化を計画した
		LR2 資源・マテリアル
		可能なものはリサイクル製品を使うように計画した
		LR3 敷地外環境
		保管倉庫ではあるが出来るだけ外部に影響を及ぼさないように計画した

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される